

みなとしみず

国土交通省中部地方整備局
清水港湾事務所
御前崎港事務所/下田港事務所/田子の浦港事務所
静岡市清水区日の出町7番2号
TEL. 054-352-4146(代表)
<http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

「港湾関係功労者等表彰式」を実施

平成25年7月18日(木)に、『平成25年度 国民の祝日「海の日」式典』において、港湾関係功労者等の表彰式を行い、港湾整備に大きく貢献された方、海の美化に貢献された協力者、当事務所発注の工事・業務で優秀な成績を挙げられた会社、技術者の方が表彰されました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

港湾関係功労者等の受賞者

中部地方整備局長表彰

- 港湾振興発展
前 下田市長 石井 直樹 様
- 永年勤続
五洋建設株式会社 稲垣 修治 様
株式会社古川組 遠藤 時康 様
みらい建設工業株式会社 多田 昌次 様
鈴与建設株式会社 植松 盛雄 様



清水港湾事務所長表彰

- 海をきれいにするための一般協力者
NPO法人 Be-club
みらい建設工業株式会社 中部支店
りんかい日産建設株式会社 名古屋支店
株式会社薩川組
公南建設株式会社
高橋建設株式会社
- 港湾建設功労
鈴与建設株式会社
青木建設株式会社
株式会社工コー
株式会社古川組 静岡支店
信幸建設株式会社
錦海運建設株式会社
有限会社花崎海洋土木
株式会社茂木組
新総建設株式会社

各賞について

- 港湾振興発展
港の振興発展及び整備促進に大きく貢献された方
- 永年勤続
港湾整備に永年に亘り従事し、大きく貢献された方
- 海をきれいにするための一般協力者
海の美化運動に積極的に取り組み、海をきれいにすることに貢献された協力者
- 港湾建設功労
当事務所が発注した工事・業務において優秀な成績を挙げられた会社
- 港湾建設功労(技術者)
当事務所が発注した工事・業務において優秀な成績を挙げられた技術者

○港湾建設功労(技術者)

- 鈴与建設株式会社 千澤 正樹 様
- 株式会社工コー 白井 英一 様
- 株式会社古川組 静岡支店 望月 大輔 様
- 信幸建設株式会社 宇山 旭 様
- 錦海運建設株式会社 風折 佳伸 様
- 有限会社花崎海洋土木 岩間 勝正 様
- 新総建設株式会社 山口 嘉之 様

”JICA集団研修「港湾開発・計画」”研修生が清水港を視察

平成25年6月25日(火)に国が国際協力の一環として実施しているJICA集団研修「港湾開発・計画」の研修生(14カ国17名)が清水港を視察しました。

当日は、日本平ホテルから清水港の景観を眺望し、事務所会議室で5月25日に供用開始した「新興津コンテナターミナル第2バース」の特徴など清水港の概要について説明を受けた後、東恵子東海大学海洋学部教授から船上で「清水港みなと色彩計画」の説明を受けました。

研修生は官民一体となった計画への取り組みに大変興味を示し、活発な質問がされました。今回の研修で発展途上国の幹部となる研修生に清水港をPR出来、有意義な機会になったと思います。



海上での視察の様子

報道機関向け 下田港ケーソン進水・仮置現場見学会を開催

下田港で整備中の防波堤の本体となるケーソンが完成し、平成25年7月16日(火)に進水・仮置作業の報道機関向け見学会を開催しました。

静岡県内の新聞社2社、テレビ局6社が参加し、「海上で台船を沈め、ケーソンが浮いたところをクレーン船で台船から引き出す」という進水作業を船上から取材して頂きました。

ケーソンとは鉄筋コンクリート製の箱のことで、大きさは高さ25m、幅21m、奥行き18.9m、重さ約5,700トンの中部地方整備局管内でも最大級のもので、このケーソンが水に浮くことに記者の方々は驚いていました。

作業の様子はテレビニュースや新聞記事で紹介され、報道を通じて当事務所の事業を県民の皆様に深く理解して頂く良い機会になったと考えます。



見学会での取材の様子

～所長のひと言～

清水港湾事務所長 加賀谷 俊和

本号にも紹介されているように、今年度も海の日 の 式典において、港湾関係功労者等の表彰式を行いました。港湾の振興・発展にご尽力された方々、港の施設の建設に永年従事された方々、当事務所実施事業の工事で優秀な成績を挙げられた企業や技術者の方々、海の美化活動に貢献された方々の皆様方に改めて感謝申し上げます。先輩諸兄や地域の皆様方とともに築き上げてきた信頼関係のもとで、各方面の港のプロフェッショナルの皆様方と力を合わせてより良い仕事をこれからも続けていけるように職員一同努めてまいりたいと思います。

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間: 9時30分～12時、13時～17時(土・日、祝祭日は除く)

☆携帯電話・PHSからもご利用できます☆

- ・海やみなとの利用に関すること
- ・総合的な学習時間に関すること
- ・みなとの構想や計画に関すること
- ・海洋土木技術に関すること
- ・みなとの防災に関すること

その他、海とみなとに関することは何でもお問い合わせください

■本紙に関するお問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課

野村・高木 Tel. 054-352-4148

ご意見ご感想をお寄せ下さい。

shimizukouwan@pa.cbr.mlit.go.jp

※本号の発行が大幅に遅れましたことを深くお詫び申し上げます。